



【見守り隊の方々の活動の重要さ】

- 先週、路面が凍結していた日に、車がスリップして登校中の子供の方に迫ってきそうになった件がありました。幸いにも、子供も運転手さんも無事であり、本当によかったです。そして、学校に次のような便りが来ました。

登校時に、娘と友達が横断歩道を渡ろうとしたとき、路面凍結により、車が止まらず、突っ込んできたそうです。見守り隊をしてくださっている〇〇さんが声をかけて安全な場所へ誘導してくださったおかげで、元気に学校に行くことができました。毎日のように、子供たちのために見守りをしてくださっている方々に感謝申し上げます。見守り隊活動の重要さを感じた一件でした。

- これを読んで、日頃、毎朝立って子供の通学を見守ってくださる見守り隊の方々の大きな支えがあつてこそ、子供も保護者も安心感をもつことができるのだと改めて思いました。今回の対応、そして毎日の見守り、本当にありがとうございます。



【なかなか延期できないスキー教室（4・6年）】

- 25日（水）の暴風雪による臨時休業で実施できなかった4・6年生のスキー教室については、延期も視野に入れましたが、**4・6年生のスキー教室は延期しない**ことにさせていただきます。理由の一番は、今後の実施する学校や学年の行事や教育活動等を考えると、**スキー教室以外にも様々な実施すべきことがあります**、それに向けての**準備や動きが必要**であり、**他の計画している活動に支障が生じる可能性**があることです。
- また、教職員の出張や、外部に関わる会合等もあるため、**引率教職員の確保が困難**なことです。その中で、実施可能だと思われた日について、スキー場に問い合わせると、**その日が利用できない**とのことでした。
- また、**外部指導者の確保、バスを改めてチャーター**すること等、毎日が動いている中で、短期間で整えることの困難さもあります。
- 「スキー教室をやりたい。」という子供の声を聞いて、延期を考えてはみたものの、大変残念ですが、延期を行わず、中止ということでご了承願いたいと思います。